

第1会場

最優秀賞 2015 「荒川水系黒目川におけるヌマチチブから発見された *Henneguya* 属粘液胞子虫の観察と寄生状況」

塚越遥人・水口勇人・安原颯大・後田 權（東京都立多摩科学技術高等学校）

最優秀賞（2題） 2019 「大阪湾におけるシラス漁に含まれる海洋稚仔魚の季節性変化を利用した海洋魚類の生態調査の可能性の検討」

金澤桜子（西大和学園高等学校）

第2会場

最優秀賞 2027 「ゼブラフィッシュの学習における嫌悪刺激と報酬の効果の差」

藤野崇允・城根誠心・西川真捺希・松田煌生（高槻高等学校）

奨励賞 2026 「魚は夜給餌すると太るのか」

山口 權・原 宗礼・森岡柊弥・山神好生・下田政太・山岡 健・荒川和美（長崎県立長崎鶴洋高等学校）

第3会場

最優秀賞 2035 「食用魚消化管から見つかる海洋ゴミの化学的分析」

岡田直之・柴藤一樹（法政大学第二高等学校）

奨励賞 2038 「海洋ごみ問題の解決に向けた市民協働の実践～「シビック・テック」活用による挑戦～」

福島実可子・南 那津子・仁木望愛・伊達菜々美・片山芽璃亜・今吉菜月・細川和愛・斎藤詩・津和梨々乃（山陽学園高等学校）

第4会場

最優秀賞 2043 「サメ類のロレンチーニ器官の数量と分布」

石田 大（東京都立大島海洋国際高等学校）

奨励賞 2045 サンショウ抽出液によるアマゴ寄生チョウモドキの最適駆虫条件

出口陽大・仲森大起（近畿大学附属新宮高等学校）

第5会場

最優秀賞 2052 「赤潮珪藻とおからの養殖用飼料としての有効性の検証～オニテナガエビの飼育を通じた成長と官能評価～」

鶴岡知海・松村 昊（世田谷学園高等学校）

奨励賞 2058 「薬草ドクダミの魚病予防・治療への可能性」

山田美桜・加藤豪司・船引健太（大阪府立岸和田高等学校）

第6会場

最優秀賞 2063 「サンショウウオ類（クロサンショウウオ及びヒダサンショウウオ）識別プライマーの有効性の検証」

野田拓夢・和田直季・谷脇鉄平・中藪俊二・山崎裕治（大阪学園大阪高等学校）

奨励賞 2065 「岐阜県に生息する溪流性サンショウウオの生息適地モデルの作成と系統解析」

浅野公聖・鹿野龍浄・長沼大雅・小林祥大・北村彩百合・河合 優・三宅世梨（岐阜県立大垣北高等学校）

第7会場

最優秀賞 2074 「メダカの流れ走性と色別」

窪田悠喜・鈴木達也・西川和摩（山梨県立日川高等学校）

奨励賞 2079 「ドクターフィッシュの認識方法について」

平野隼介・富崎明花・山口華奈（富山県立富山中部高等学校）

第8会場

最優秀賞 2083 「軽石・生成ペレット入り人工ライブロックの製作に関する研究」

坂本悠輔・岸本侑之介・國吉海里・山川 裕・崎枝留希（沖縄県立沖縄水産高等学校）

奨励賞 2084 「地域特産品化を目指したキャビア生産に関する研究～ DNA 分析による雌雄判別法の開発～」

渡邊海生・北原舞香・五十嵐英恵・岡部泰基（新潟県立海洋高等学校）

第9会場

最優秀賞 2094 「スズキの個体による耳石の形状パターンの相違をもたらす原因の考察」

辻本 新（栄東高等学校）

奨励賞 2091 「星の見える次の日は晴れる？～観天望気は当たるのか～」

山本侑奈（福井県立若狭高等学校）

第10会場

最優秀賞 2103 「よみがえったタンパン川～日立市宮田川の昭和・平成・令和における生物相の変遷から河川生物の保全について考察する～」

柴田 司・長山颯汰・茅野うらら・杉山 稜・鈴木 湧（明秀学園日立高等学校）

奨励賞 2104 「伝習館高校，ニホンウナギのサンクチュアリづくり 9 年間を通して～持続的水環境維持に必要な水の流れと微生物～」

平田紗里奈・石川妃里・坂口歩夢・山崎瑞稀・吉田遥晴・藤本春菜・郭 子淳（福岡県立伝習館高等学校）